

関係者各位
保護者の皆様

松山市立興居島中学校
校長 大谷 剛司

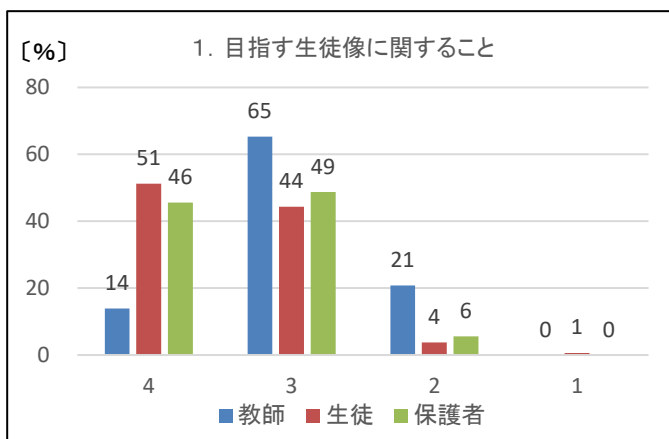
学校評価アンケートの結果及び分析等の公表について

過日、実施しました標記の結果について、集計とまとめができましたのでお知らせします。学校では、この結果やいただいた御意見などを真摯に受け止め、この結果を分析し検討を加えて、短期間で修正できるもの、次年度以降の教育活動に生かすものなど十分に考慮しながら、よりよい学校づくりに努めてまいります。今後とも御支援をよろしくお願いいたします。

(標本数：教師9名、生徒20名、保護者20名)

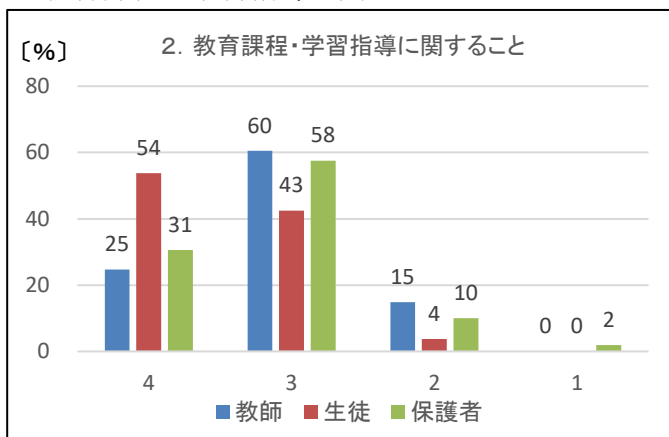
4 十分達成されている。	3 おおむね達成されている。
2 どちらかという達成されていない。	1 ほとんど達成されていない。

1. 目指す生徒に関すること



本校の目指す生徒像は、「自ら学ぶ生徒」・「心豊かな生徒」・「たくましい生徒」です。それに関する評価平均は、3者とも概ね良好でした。特に「生徒は興居島に誇りと愛着をもっている」という項目では、3者の回答平均全項目の中で最も高い値(3.70)となりました。一方で、「生徒は失敗や困難に負けず、それを乗り越えたくましく生きる心と体が育っている」ことに関して、特に子ども達自身が課題を感じているようです。個に応じた適切な課題設定、失敗体験と成功体験の積み重ねを通して、成長と自信につながる振り返りを行いながら、指導の工夫と改善に努めていきたいと思えます。

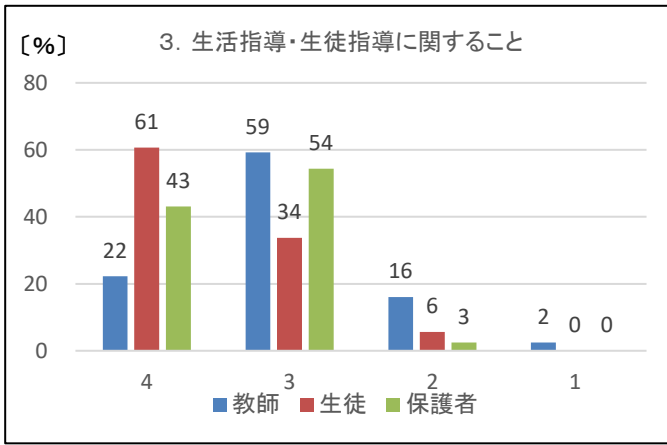
2. 教育課程・学習指導に関すること



「小中合同で授業や学校行事に取り組むことによって、学校生活が楽しく充実していた」という問いに対して、3者の平均回答が大変高い評価(3.62)となりました。本校では、子ども達が集団の陰に埋もれてしまうことはありません。授業や行事、あらゆる場面において輝きを放っています。今後も小中学校の連携を大切に、子ども達が「楽しく充実している」と言えるような学校を目指していきます。

一方、学校としては家庭学習や提出物について課題を感じています。基礎・基本の定着のためには反復練習が不可欠です。ぜひ家庭での学習習慣を身に付けてほしいと思えます。保護者の方には、家庭での見守りをお願いします。

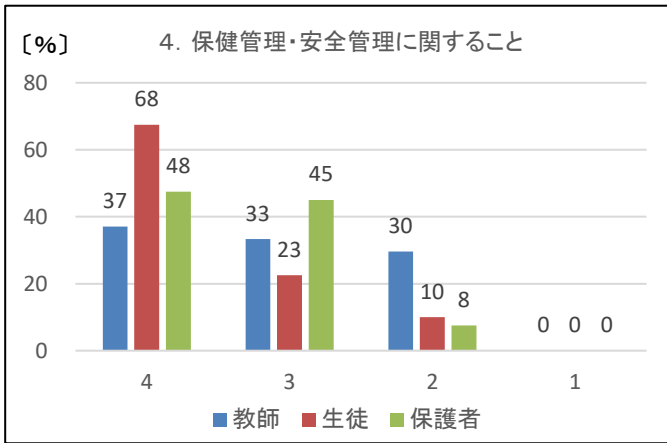
3. 生活指導・生徒指導に関すること



小中交流や少人数という本校の特色の中で、子ども達は優しい心をもって成長しています。

一方、「遅刻や欠席、忘れ物などの基本的な生活週間」についての評価が、全項目の中で、3者の回答平均値が最も低い値になりました。本校最大の課題と捉え、あきらめず、粘り強く指導に取り組んでいきたいと思えます。保護者の方には今後とも、御理解・御協力をよろしくお願いいたします。

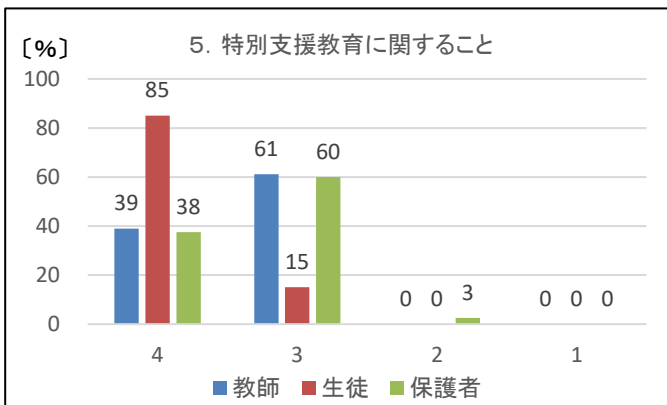
4. 保健・安全管理に関すること



全項目で最も2の評価が多くなりました。内容を細かく見ると、特に「生活習慣」に関わる項目で課題が見られます。子ども達から「スマホやゲームに多くの時間を費やしている」という話を頻繁に耳にしており、学校は子ども達の生活習慣の乱れを懸念しております。生活習慣の乱れは、遅刻や欠席、忘れ物や授業中の居眠りなど、学校生活全体に非常に大きな影響を及ぼします。ぜひ、御家庭内でのスマホやゲーム

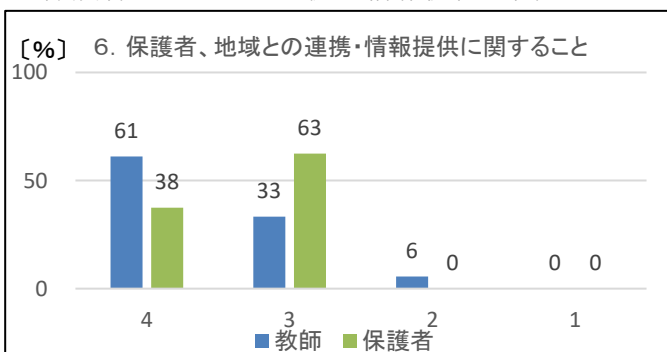
利用のルールを決める、またはルールを見直すなどしていただき、子ども達がより健全な生活を送れるよう、よろしくお願いいたします。

5. 特別支援教育に関すること



特別支援教育は、特別な教育ではなく、子ども達一人一人の教育的ニーズに合わせた教育的支援を行うことです。「教師は、一人一人を大切に、個に応じて丁寧に指導している」という問いに対して、生徒回答の中で最も高い値(3.95)でした。今後も、小規模校の特色を生かした、深い生徒理解ときめ細かな支援の在り方を模索し、指導の充実を図っていきます。

6. 保護者、地域との連携・情報提供に関すること



運動会の準備や片付け、親子ふれあい活動、授業参観など、学校行事においてもたくさん御協力いただき、大変お世話になりました。

今後も、学校・保護者・地域の方々と共に知恵を出し合い、協働しながら子ども達の豊かな成長を支えられる学校づくりを進めていきたいと思えますので、よろしくお願いいたします。